

ぱいぶる

- P. 2 …… 平成 26 年「第 1 回臨時会」及び「議案等に対する各議員の態度」
- P. 3 …… 3 月定例会「議案審議」
- P. 4 …… 3 月定例会「議案等に対する各議員の態度」
- P. 5 …… 3 月定例会「議案審議」の続き、「平成 26 年度当初予算」
- P. 5～9 …… 市政のここが聞きたい「一般質問」
- P. 9～10 …… 前回「議会報告会アンケート」の結果、次回「議会報告会開催」の案内、「行政視察」来庁市町一覧、6 月定例会「日程」等



高浜南中学校卒業式風景

高浜市議会臨時会

第1回臨時会が、平成26年1月28日から29日まで、会期2日間の日程で開催されました。

条例等

【議案第1号】
第6次高浜市総合計画基本計画（中期）の策定について

第6次高浜市総合計画の基本構想に定めた将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向けて、平成26年度から平成29年度までに、市民・地域・事業者・関係機関・行政が協働して取り組むまちづくりの方向性や目標を示すものです。目指すべき姿、個別目標を11目標、目標値や目標を達成するための取り組みの方向性を44本掲げます。

基本目標	個別目標	
Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう	目標(1) まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます	《協働・自治》
	目標(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います	《財政運営》
Ⅱ 学び合い力を 合わせて 豊かな未来を 育もう	目標(3) 人と学びの輪を広げ、まちのチカラを育みます	《生涯学習》
	目標(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます	《学校教育》
	目標(5) 地域ぐるみで子育て・子育てを支えます	《子育て・子育て》
Ⅲ 明日を生み出す エネルギー やる気を活かせる まちをつくらう	目標(6) 産業を活性化して、まちを元気にします	《産業・観光》
	目標(7) みんなでまちをきれいにします	《環境》
	目標(8) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります	《都市基盤》
	目標(9) 安全・安心が実感できる地域づくりを進めます	《防犯・防災》
Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍 ひろげよう	目標(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	《地域福祉》
	目標(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	《健康》



【議案第2号】
平成25年度高浜市一般会計補正予算（第5回）

一般会計の予算総額に歳入歳出それぞれ350万円を追加し、補正後の予算総額を134億2911万9千円とするもの。内容は、工業用地開発区域内における土壌汚染対策法に基づく土壌調査業務委託及び都市計画法に基づく都市計画決定のため、地区計画に係る図面、原案など図書の作成業務委託。

補正予算

議案等に対する各議員の態度		各会派	市政クラブ							公明党	共産党	民進党	無所属				
			磯貝正隆	鈴木勝彦	北川和人	杉浦敏和	杉浦辰夫	幸前信雄	柴田耕一					浅岡保夫	柳沢英希		
種類 / 番号	※ 議=議案 件名	議員氏名	結果	○=賛成							●=反対						
議第1号	第6次高浜市総合計画基本計画（中期）の策定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第2号	平成25年度高浜市一般会計補正予算（第5回）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 内藤皓嗣議員は、議長職のため表決権はありません。

議案審議

平成26年3月高浜市議会定例会が、2月28日から3月26日までの27日間の会期で開かれました。審議された議案等は次のとおりです。なお、議案等の件名は、4ページの「議案等に対する各議員の態度」の件名欄をご参照ください。

同意

【同意第1号】
 固定資産評価審査委員会委員松井勝彦氏が平成26年3月31日で任期満了となるので、再度選任するもの。

【同意第2号】
 副市長杉浦幸七氏が平成26年3月31日で任期満了となるので、新たに副市長を選任するもの。

条例等

【議案第3号】
 国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の税率等を改定するもの。

【議案第4号】
 借上公共賃貸住宅エクセル湯山を廃止するもの。

【議案第5号】
 市民菜園を廃止するもの。

【議案第6号】
 大規模災害からの復興に関する法律等の施行に伴い、復興計画の作成等に携わる派遣職員に対して災害派遣手当を支給するもの。

【議案第7号】
 道路法施行令の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行うもの。

【議案第8号】
 寄付行為による市への道路の帰属に伴い、市道路線を廃止するもの。

【議案第9号】
 寄付行為による市への

道路の帰属に伴い、市道路線として認定するもの。

【議案第10号】
 現下の社会経済情勢に鑑み、常勤特別職の職員の給料の月額を減額して支給するもの。

【議案第11号】
 現下の社会経済情勢に鑑み、教育長の給料の月額を減額して支給するもの。

【議案第12号】
 西三河農業共済組合を含む愛知県内の農業共済団体の合併に伴い、職員を派遣することができる団体から当該共済組合を除くもの。

【議案第13号】
 行政の合理化及び効率化を推進するため、事務分掌の見直しを行うもの。

【議案第14号】
 高浜市におけるリバースマートフォン制度を廃止するもの。

【議案第15号】

新型インフルエンザ等対策特別措置法施行令の規定に基づき、災害派遣手当として新型インフルエンザ等緊急事態派遣手当を新たに加えるもの。

【議案第16号】
 消費税率の上昇に伴い、介護保険法第43条第3項に基づき条例で定める居宅介護サービス費等区分支給限度基準額を改定するもの。

【議案第17号】
 高浜市宅老所「あっぱ」を廃止するもの。

【議案第18号】
 地方青少年問題協議会法の一部改正に伴い、地方青少年問題協議会の会長及び委員の資格を定めるもの。

【議案第19号】
 社会教育法の一部改正に伴い、社会教育委員の委嘱の基準を定めるもの。

【議案第20号】

一般会計の予算総額から歳入歳出それぞれ1億6223万円を減額し、補正後の予算総額をそれぞれ132億6688万9千円とする。

歳出の主な内容としては、財政調整基金積立金等の基金運用事業として2242万円の増。介護給付・訓練等給付費等の障害者自立支援給付事業として1081万3千円の増。民間保育所運営委託料、運営費補助金など保育園管理運営事業として3814万6千円の減。生活保護事業として1013万8千円の増。衣浦衛生組合分担金の確定により、ごみ処理事業5564万円の減。衣浦東部広域連合分担金の確定による広域消防事業2110万7千円の減。

【議案第21号】
 国民健康保険事業特別会計の総額から歳入歳出それぞれ1億1120万8千円を減額し、補正後の予算総額を35億3286万6千円とする。

補正予算

(5ページへ)

議案等に対する各議員の態度		各会派		市政クラブ							公明党	共産党	福	颯				
		議員氏名	磯貝正隆	鈴木勝彦	北川和人	杉浦敏和	杉浦辰夫	幸前信雄	柴田耕一	浅岡保夫	柳沢英希	小野田由起子	小嶋克文	内藤とし子	鷲見宗重	黒川美克	長谷川広昌	
種類 / 番号	※ 同=同意 議=議案		結果	○=賛成・同意 ●=反対・不同意														
	件	名																
3月 定例会			結果	○=賛成・同意 ●=反対・不同意														
同第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同第2号	副市長の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第3号	高浜市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第4号	高浜市借上公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	高浜市市民菜園の設置及び管理に関する条例の廃止について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第6号	災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	高浜市道路占用料条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	市道路線の廃止について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号	市道路線の認定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号	高浜市特別職の職員で常勤のものの給料の月額の特例に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	高浜市教育長の給料の月額の特例に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第12号	高浜市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第13号	高浜市事務分掌条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第14号	高浜市リバースモーゲージ条例の廃止について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号	災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	高浜市介護保険・介護予防の総合的な実施及び推進に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第17号	高浜市介護予防拠点施設の設置及び管理の管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号	高浜市青少年問題協議会設置条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	高浜市社会教育委員設置等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	平成25年度高浜市一般会計補正予算(第6回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号	平成25年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号	平成25年度高浜市土地取得費特別会計補正予算(第1回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号	平成25年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第24号	平成25年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第3回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号	平成25年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	平成26年度高浜市一般会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●
議第27号	平成26年度高浜市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第28号	平成26年度高浜市土地取得費特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第29号	平成26年度高浜市公共下水道事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第30号	平成26年度高浜市公共駐車場事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第31号	平成26年度高浜市介護保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第32号	平成26年度高浜市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議第33号	平成26年度高浜市水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 内藤皓嗣議員は、議長職のため表決権はありません。

(3ページより)

【議案第22号】

土地取得費特別会計の総額から歳入歳出それぞれ4619万4千円を減額し、補正後の予算総額をそれぞれ4180万2千円とする。

【議案第23号】

公共下水道事業特別会計の総額に歳入歳出それぞれ2116万4千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ13億1170万5千円とする。

【議案第24号】

介護保険特別会計の保険事業勘定の総額に歳入歳出それぞれ41万9千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ23億7511万4千円とする。

【議案第25号】

後期高齢者医療特別会計の総額に歳入歳出それぞれ127万4千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ4億2539万4千円とする。

平成26年度当初予算を可決

総額224億3,072万円 (前年度比3.8%増)

一般会計	135億6,780万円(前年度比4.6%増)
特別会計	78億2,147万円(前年度比4.1%増)
企業会計	10億4,145万円(前年度比7.7%減)

予 算

平成26年3月11日、12日の両日で予算特別委員会を開催し、審議いたしました主な内容は、次のとおりです。

一般会計の歳入性質別内訳では、市税、使用料及び負担金、繰入金などの自主財源は、95億4827万7千円で歳入全体の70.4%を占めています。市税収入は、82億3895万5千円で前年度比4.9%の増、金額にして3億8755万2千円の増を見込み編成されています。

歳出性質別内訳では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は56億2238万2千円で歳出全体の41.4%を占めており、前年度と比較し、4.1%の減、金額にして2億4258万1千円の減となっています。普通建設事業などの投資的経費は、4億4582万8千円で、前年度比35.1%の増、金額にして1億1

588万6千円の増となっています。

平成26年度の主要・新規事業等は、市庁舎あり方公募事業に係る民間事業者による広範囲な事業手法の提案を受け付けるプロポーザルを実施するため一連の支援業務を、専門のコンサルタント会社に委託する市庁舎あり方公募事業支援業務委託料1680万円、社会福祉推進事業に係る福祉計画策定支援業務委託料1300万円、認知症早期発見事業に係る認知症予防体制構築業務委託料540万円、小学校維持管理事業に係る高浜小学校の整備に向けた一連の支援業務を、専門のコンサルタント会社に委託する高浜小学校検討業務委託料648万円、また、全小中学校体育館の天井・照明器具などの非構造部材について、専門家による実地調査を行う業務委託料476万円、吉浜・高取小学校の吊り天井撤去工事にむけた設計委託料543万円を計上しています。



市政の ここが聞きたい!

一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく市政全般について市の方針をたずめます。なお、掲載文は質問議員本人の原稿によるもので、各議員の質問と当局の答弁の要旨は次のページのとおりです。



幸前 信雄 議員

「介護施策」・「財政指標」について

問 「予防介護」「軽度の方」「重度の方」を対象とする、介護施策は。

答 高浜市が今後も、力を入れていく事業は、予防事業があり、「いきいき健康マイレージ事業」「介護予防拠点施設事業」「健康教室」「生きがい教室」などが介護予防事業として挙げられる。要介護状態に陥りそうな方には、「お達者問診票」を用い、保健師が早期に訪問し、介護予防事業への参加を促している。要支援の方には、地域包括医療センターが中心となり、介護予防ケアプランを作成し、自立した生活を続けるための支援を行っている。重度の要介護認定者の方には、居宅介護支援事業などを実施。

問 将来の介護の姿と効果の検証並びに、事業見直しのタイミングは。

答 介護予防施策の効果の検証の数値による可視化は難しく具体的な数値は表しにくい。事業の見直しのタイミングは、現在実施している事業の課題に対し総合的に取り組み、包括的な事業として「生涯現役のまちづくり事業」が挙げられる。

問 団塊の世代の方が、介護を必要とする時になるとどうなるのか。

答 現在75歳以上の方の内、29・5%の方が要介護認定されており、団塊の世代の方が、75歳以上を迎えると、要介護認定者が40%増加すると見込んでいる。

問 平成26年度予算(案)をそのまま執行すると財政指標はどうなるか。

答 財政力指数が、「0・98」、経常収支比率が、「89・8%」、実質公債費比率「2・5%」を見込んでいる。

問 昨期中期財政計画が示されなかった理由は。

答 国・県の動向や「公共施設保全計画」の内容を反映したものとするため、公表の時期を變更。



小野田由紀子 議員

生涯を通じた健康づくりの推進と子育て支援について

女性の健康維持、更年期を健やかに過ごすための支援

問 女性が、更年期を健やかに過ごしていただけのような情報提供や講座を開催しては。

答 商工会婦人部からの依頼で、3月に保健師が出向き女性ホルモンや更年期についての説明を行わせていただく。今後は、健康づくり推進委員の研修会の中で、更年期について保健師からお話させていただく機会をつくっていくなど、こうした機会を増やすとともに、更年期への対応についての普及啓発に努めていきたい。

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)対策について

問 ロコモティブは、骨や関節、筋肉、神経など、体を動かす組

織全てを指す運動器のことで、それがうまく機能しなくなったことをロコモティブシンドロームといいます。知名度が低く、今後、普及啓発に努めていく考えは。

答 介護予防教室においても、足の筋力を鍛える運動を事業に取り入れるなど、ロコモティブシンドロームを視点に置いた取り組みを行っており、引き続き普及啓発を含めた取り組みを行っていききたい。

産後ケア事業の推進について

問 産後直後の母子の心身をサポートする「産後ケア」について前向きに取り組んでいただきたい。

答 「マイ保健師」が支援の中心となり、国の地域少子化対策強化事業のモデル事業として進めていきたい。

病児保育の開設について

問 病児回復期に至っていないお子さんを預かる病児保育についての考えは。

答 市単独で病児保育まで拡大したとしても、需要が見込めないことから、病児保育を実施していく考えはありません。



北川 広人 議員

市長の施政方針について

問 平成26年度当初予算を編成するにあたり、市長の意気込みと予算編成に対する評価は。

答 予算は、「高浜市の今をアシタにつなぐスタート予算」と位置付け、「中期基本計画の着実な実施」「事務事業の総点検」「重点施策への財源配分」の基本的な考え方を柱とし、基盤固めと将来投資も視野に入れて取り組んでいく。今後の財政見通しは、引き続き財源不足が見込まれ、厳しい状況が続くと判断するものの、予算規模については、平成10年度以降、最大規模を計上するとともに消費税の引き上げが行われる中、歳入の根幹をなす市税収入については、約82億3900万円と、リーマンショック前の平成20年度に次ぐ、積極的な税収を見込んでいます。歳出では、最少の経費で最大の効果が得られるよう、中期基本計画を計画的・効果的にスタート

させる予算編成と評価している。

問 今回の組織改正に対する市長の想いは。

答 高浜市総合計画中期基本計画が議会で可決されたことに伴い、この基本計画をより着実にかつスピーディーに実行するために組織体制を改正した。市民サービスの向上及び都市間競争力をつけるとともに職員力の向上を図っていく。

問 公共施設保全計画（案）の内容が、まだ公表されていない状況の中、市庁舎と高浜小学校の今後の方向性を示す「基本方針」が示された。保全計画（案）公表前にこの2施設の「基本方針」を示した理由は。

答 市庁舎は、東日本大震災以降、防災対応機能の維持の必要性の認識が高まる中、建物の耐震性能の不足と老朽化について、早急な対応が必要であることが理由。また、高浜小学校については、3つある校舎のうち、南校舎は建築後54年が経過し、北校舎についても、開放式の廊下であることもあり老朽化が進んでいる。躯体や外壁の欠落など、早急な対応が必要であることが理由。これらが公共施設保全計画（案）の取りまとめの過程における劣化調査の結果等から判断したため。



鈴木 勝彦 議員

防災・治水対策について

問 沿岸部企業の水害・地震対策について。

答 水害対策では、市道流作新田線の道路側溝改修工事と新田町四丁目地内の排水路の越水対策や腰落樋門を高潮に伴い閉鎖した時に、雨水を貯留できる暫定的な取り組みをしました。地震対策では、迅速に正確な緊急情報を伝えるため、同報系防災行政無線の整備や企業向け講演会の開催で地震発生直後から企業が果たす動きや自助対策を見直す機会にさせていただきました。

問 芳川町地内堤防補強整備について。

答 堤防耐震点検の結果地盤の沈下が3m程度生じるとの結果から耐震性を備えた高潮防潮堤を早急に整備する必要性があると判断されたので地盤改良が施工され、平成26年度末を目標に工事が進められています。

問 芳川町四丁目地内の遊水地

の今後について。

答 現在まで雨水調整池として機能していた遊水池も工場等の進出により一部埋め立てられ、宅地化が進み状況が変化しています。現況でも必要不可欠の施設だと考えているので遊水池の調査をしていきます。また、遊水池の所有者の(株)中野酢店より高浜市に購入していただきたいと考えている、との申し出があり、引き続き検討・協議しております。

問 協議内容は。

答 災害から市民を守ることを考え、(株)中野酢店より所有池1万5788平方メートル、貯留可能量約1万8千立方メートルを買い取る方向で検討、協議を進めさせていただきます。

問 明治用水中井筋改修工事の目的は。

答 中井筋水路流域において、都市化の進展等に伴い、水路への流出量が増加していることから、湛水被害の防止を図るため、水路の排水能力の向上を図り、流域の排水不良を解消すると共に農業経営の安定を図る目的としています。

問 改修により排水能力は改善されるのか。

答 現在の排水能力より計画では2倍以上の向上になります。



黒川美克 議員

まちづくりのしくみ

問 高浜市都市計画マスタープランについて。

答 計画目標年次を第6次高浜市総合計画と同じ、平成33年度と設定し、第6次高浜市総合計画の将来都市像である、「思いやり、支え合い、手と手をつなぐ、大家族たかほま」の達成に向け、市民の都市づくりへの活動に対する参加意欲の高まりに配慮されるような仕組みづくり、地域の都市づくりの熟度に応じた支援体制づくりに加え、対応策の検討を進めたいと考えています。

問 高浜市公共施設あり方計画と都市基盤整備について。

答 本市のすべての公共施設を更新するとした場合、投資的経費の総額が今後40年間で522億5千万円、年当たり13億1千万円必要との試算結果が示されました。施設の持つ機能の複合化・運営の見直し・統合等による総量の圧縮などに

より、コストベースで54%の削減を図り、更新費用の総額は、240億4千万円、年平均6億円となり、財政シミュレーションの試算では投資的経費の年額5億2千万円と比較した場合、1.2倍まで圧縮できる結果となっております。市役所庁舎については他の公共施設との複合化や保有形態の見直しによる効率化とし、高浜小学校については施設更新にあわせ、図書館やスポーツ施設等との複合化を図ることや、多目的利用を図るとともに市民との協働や民間企業の能力等の活用を前提とする新たな手法を取り入れて実施するとしています。土地区画整理事業等の都市基盤整備の実施には、多大な年月と費用が必要となり、市の財政負担も相当の額に上ることが予想されますので、将来のまちづくりを進めていくうえで一つの事業手法であることは理解しますが、今回は考えていません。

問 高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例について。

答 犬のフン対策としては、市内動物病院に飼い主のマナー遵守の啓発ポスター掲示や、狂犬病予防接種時に犬のフン放置禁止チラシの配布等、飼い主に対して飼育指導を実施しています。

産業振興について



鷲見宗重 議員

問 消費税増税に伴う施策が必要ではないか。

答 消費税増税に伴い、中小企業が設備投資などに必要となるといったことは考えられるので、企業の声を把握することに努めていきたいと考えている。

問 2013年度の補正予算で国の長期優良住宅リフォーム推進事業をスタートさせている。国はこうした事業を行っているがこれを見て市としてどう考えるか。

答 この事業における事業効果は、中古住宅市場の流通促進や長く使っていただける、ストックを壊さずにきちんと手入れして長く大切に使う社会の構築が期待されるので、有効である。

問 住宅リフォーム補助制度は高浜市の方針に沿った事業では。

答 個人の資産に税金の投入ということになりかねないので社会的コンセンサス（合意）は得

地域医療の充実について

にくいと考える。住宅リフォーム全体を対象とした助成制度については、慎重にすべきものである。

問 高浜分院においても、救急医療を再開すべきであると考えるが、見解は。

答 採算ベースに乗りにくく、大きな赤字が発生することから、多額の運営費が必要となる。救急医療には多くの人、物、金が必要であり、困難である。

問 平成25年の高浜分院の収支状況は。

答 今年の1月末の段階で1億2250万7千円の経常損失が発生している。水害復旧にかかると特別損失が1947万4千円発生しているため、1億4189万1千円と聞いている。

問 赤字解消のためには診療科目を増やすことが必要ではないか。

答 診療科目を充実することにしたことはないが、新たな診療科目を標榜するには医師の確保が絶対条件になる。新たな診療科目を標榜できる状態にない。





内藤とし子 議員

ごみ処理の広域化計画について

問 愛知県ごみ焼却処理広域化計画では、焼却能力を1日あたり300トン以上を基準として、県内を13ブロックに区割りし、各ブロックにおいてごみ処理の広域化を目指すとしています。高浜市は衣浦東部ブロックとして位置づけられ、安城市の焼却処理施設である「安城市環境センター」と碧南市と高浜市の焼却処理施設である「衣浦衛生組合クリーンセンター衣浦」は統合し、300トンに集約化を目指す、どちらも竣工から15年以上経過していることから広域化するものというものであるが、この広域化計画は、最初から300トンの大型化計画が先であり、ごみをどのように減らすのか、どのように処理するのかという計画がない。更に広域化すれば、運搬車両が広く走るようになって、CO₂がより多く排出されることになる。そうい

うデメリットは書かれておらず問題である。

答 前計画改定から5年が経過し変化が生じていることから、前計画内容を見直し広域処理体制の構築を図る、慎重な検討が必要であり、計画期間を延長するもので平成26年度を45年まで延長するもの。ごみ処理の焼却施設の広域化計画については、現時点で決定したものではなく、「現在稼働している施設の統合」、「現在稼働している施設の更新」の比較検討することとしています。

資源ごみの立ち当番について

問 資源ごみの立ち番制は高齢者世帯や小さい子がいる世帯では非常に厳しいものがある。シルバーに委託など方策を考えよ。

答 立ち番を廃止すると不法投棄が増えることが想定され、制度の存続は必要ではないかと考えます。外部委託については、積み上げてきた助け合いの精神が一気に失われることが懸念され現時点で外部委託をする考えはありません。



議会報告会アンケート 集計結果

前回号にて掲載できなかった部分です。なお、当日のアンケート用紙にご記入いただいた項目によりまとめられています。また、集計結果については、高浜市役所議会グループ内のホームページにも掲載しています。

議会報告会の報告内容に関しての質問等

・議会報告会をやる以上、市民からの問題を出されたが、もつとはつきり答えてほしい。

●我が市では、緊急時に搬送される総合病院が刈谷市以外にもありますが、それらの病院との医療ネットワークをつなぐ予定がありますか。

●お答え

現在、刈谷豊田総合病院と高浜市内の診療所間を、インターネットを通じてオンライン化をし、紹介時の診療予約、検査予約の効率化や診療情報の共有化など、受診者の利便性の向上を図っておりますが、これは中心市宣言をした刈谷市を中心に、知立市、高浜市、東浦町の3市1町で締結された衣浦定住自立圏共生ビジョンの「生活機能の強化に係る政策分野」のうちの

一つ、医療分野における医療ネットワークであり、他との予定は今のところありません。

●福祉文教委員会「新設保育事業」事業費2730万3千円となっておりませんが、場所も示したほうがよい（わかりやすい為）採択された場合は、特に出席者には知らせたほうがよい。

●お答え

「高浜あおぞら保育園」

住所・高浜市青木町八丁目1番地20

※高浜老人ふれあいの家 宅老所「いっぷく」(かわら美術館より旧道にて、北へ約300メートル。いきいき号港コース「高浜老人ふれあいの家西」停留所より東へ入る。)の東奥、塩前寺の西隣になります。

・高浜市は先進市であると考えます。議会報告会を定期的にも先進市たる重要な条件ですが、もっと市民が参加すべきであるし、参加しやすい日程又は宣伝方法を考慮すべきときになってくる。

・答弁の中で「・・・今後考えらる。」「・・・計画」等とあるが、議会としてこれらに対してのチェック・フォローはどうしているのかの報告もしていたらけると良い。

高浜市議会に対してのご意見等

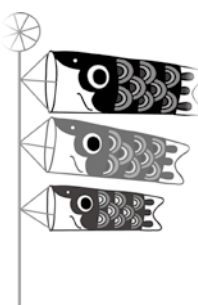
- ・議会報告会等は、一人でも多く出してもらう様に全市民を包み込む方法を考えてほしい。
- ・いろいろな勉強してこない(関わっていない)とわからないことが多い。
- ・わかりにくい言葉が書かれていることが多い。
- ・しっかりとした数字が記載されているが、それで今後の私達の生活が安心して暮らしていけるのか、どのように判断すればよいかわからない。
- ・資料を全て読み上げるだけではなく、重点部分(特に問題となった)を説明し、質問時間を確保する。
- ・市議会報告会にはいつものメンバーであり、もっと集まるようにPRをすることを望む。
- ・市議会議員、もっと参加者を増やす事を考えてもらいたい。
- ・参加者が多く参加できるのは、日付の問題だと考えます。12月1日「市民表彰式」の日。この日の終了後だと市民参加者が増えるかも?
- ・議会報告会がまず市民の声を聞くのが先、市民あって議会があると思う。
- ・議会報告会案内PRは、見る人の目に映る工夫が必要。

高浜市議会「議会報告会」を開催いたします。

と き:平成26年5月10日(土)午後2時から(午後1時30分開場)

ところ:高浜エコハウス 2階 講義室

※ 事前申し込みなどございませんので、お気軽にご参加ください。



- ・ 埼玉県 越谷市
- ・ 岩手県 久慈市
- ・ 愛知県 碧南市
- ・ 富山県 入善町
- ・ 大分県 宇佐市
- ・ 富山県 射水市
- ・ 香川県 坂出市
- ・ 埼玉県 蓮田市
- ・ 兵庫県 西宮市
- ・ 東京都 青梅市
- ・ 栃木県 矢板市
- ・ 京都府 木津川市
- ・ 岡山県 備前市
- ・ 兵庫県 相生市
- ・ 茨城県 守谷市
- ・ 埼玉県 志木市

● 来庁された自治体名 (平成25年度来庁日順)

平成25年度中に16市町から来庁され、主に、議会改革、高浜市総合サービス株式会社、地域内分権、子どもの育成などの視察目的で、当市議会へ来庁されました。

高浜市議会への視察

ご卒業おめでとうございませう。表紙の写真は高浜南中学校の卒業式の様子です。義務教育を卒業され、これからは勉強・仕事など、自分自身の責任も大きくなります。しかし、未来は若い人たちのものです。苦難を乗り越えていく勇気があることもあるでしょう。高浜市議会からもエールを送ります。

表紙の説明

今回で現編集委員による「ぴいぶる」の発行は最後となります。ご愛読ありがとうございます。ご愛読ありがとうございました。一月の臨時議会では、第6次高浜市総合計画の中期基本計画を3月定例議会では、平成26年度予算(案)を審議・可決し、第6次高浜市総合計画の実現に向け、議会も着実に活動を継続してまいります。

編集後記

● 6月定例会の日程 ●

(午前10時～)

日	曜	会議日程	付議事項
6日	金	本 会 議	開会、市長招集挨拶、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、農業委員会委員の推薦、議案上程、説明、一部採決、報告
10日	火	本 会 議	一般質問
11日	水	本 会 議	一般質問
13日	金	本 会 議	総括質疑、議案委員会付託
17日	火	総務建設委員会	付託案件審査、閉会中の継続調査申出事件
18日	水	福祉文教委員会	付託案件審査、閉会中の継続調査申出事件
25日	水	本 会 議	委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、常任委員会の閉会中の継続調査申出事件、閉会

(都合により、日程を変更する場合があります。)

6月定例会を傍聴してみませんか

定例会は3・6・9・12月の年4回開催されます。一般質問等で市政全般にわたって論議が展開されます。ぜひ、一度お出かけください。